

資料3

事業報告(案)

令和3年度

【令和3年4月1日から令和4年3月31日まで】

学校法人 高槻双葉学園

学校法人 高槻双葉学園

1. 法人の概要

①名称：学校法人高槻双葉学園【昭和42年3月31日法人設立】

②住所等：大阪府高槻市宮野町2-1-18

電話番号 072-675-0250

ファックス 072-675-9085

ホームページ <http://2.takatukifutaba.ed.jp/>

メールアドレス futaba@gaia.eonet.ne.jp

③設置する施設名

◎幼稚園型認定こども園 高槻双葉幼稚園

*認可定員：420名

*利用定員：330名【1号認定270名、2号認定60名】

◎キッズルームふたば（小規模保育事業）

*利用定員：19名【1歳児：9名、2歳児：10名】

④連携提携施設

*キッズルームふたば（連携受入枠10名（3歳児））

*のぼら保育園たかつき（連携受入枠7名（3歳児））

⑤理事長氏名：岡部 圭二

*理事6人、監事2人、評議員17人（理事は重任）

・定例理事会 年3回開催（5月・7月・3月）

・定例評議員会 年3回開催（5月・7月・3月）

⑥学校評価委員会：14名（外部評議員8名、保護者6名）

*委員会 年2回開催（9月・3月）

⑦高槻双葉幼稚園の教職員の状況【R.3.4.1】

園長1名 教頭1名 主幹教諭2名 保育教諭19名 事務長1名 事務員2名

保育補助10名 給食管理栄養士1名 給食調理員4名 バス添乗員3名

（別途、バス運行业務委託（運転手2名））

【合計：44名】

*中途退職者：1名（保育補助1名） *中途入職者：1名（バス添乗員）

*年度末退職者：5名（正職4名 バス添乗員1名）

- ⑧ キッズルームふたば(小規模保育事業)の教職員の状況【R. 3. 4. 1】
管理者1名(保育士) 主任1名 保育士10名 子育て支援員1名
給食調理員2名 【合計:15名】
- ⑨ にこにこクラブ(2歳児) 保育士2名 【合計:2名】
- ⑩ 園医(2名)・薬剤師(1名)
内科医(ちばクリニック) 歯科医(手島歯科医院) 薬剤師(石田薬局)

2. 高槻双葉幼稚園(令和3年度)

<高槻双葉幼稚園教育方針>

- *調和のとれた人間性を育てます。
- *心身共に健康な子どもの育成を目指します。
- *知性と情緒豊かな感動を覚える子どもに育てます。

高槻双葉幼稚園では、創立55周年記念事業として本年度、園庭の大規模改修を行った。以前とコンセプトは変えずに、園庭を大きくゾーン分けし、ボール遊びやかけっこ等の遊びのできるグラウンドのゾーンと園児の冒険心をくすぐり、年齢や力量に応じてトライできるツリーハウス、吊り橋やクライミング等のできる山のゾーンがあり、日々、色々な遊びを園児が自分たちで考えることにより、自分たちで危険を察知しながら発展的、創造的な思考力と体力を身につけることができる園庭環境を提供している。

更に日々の保育においては、先生たちが絶えず保育環境に気を配りながら、ひとりひとりの子どもに目を向け、緩やかにつながりのある保育や行事となるよう心掛けている。

また、子どもたちのより良い成長を保障するためには、園と家庭が信頼関係を構築し、両輪となり同じ方向を向いて取り組んでいくことが重要となる。それを具現化するために今年度は「保育の可視化・共有・発信」を学校評価の重点項目に据えて、日ごろの保育や行事に取り組む子どもたちの育ちについて、お便りやブログ等を配信し、共有を図った。加えて当園では特に保護者の力を引き出すため、保護者への園の教育活動についての理解を深めるため教育説明会を9月に開催し、3月には当該年度の教育活動について保護者に報告を行うとともに子育てに関する情報提供や保護者の保育参加など多方面にわたり活動を展開した。また、コロナ禍のため規制を余儀なくされたが、保護者のサークル活動として「ふたばパパスイッチ(おやじの会)」、「行事サークル」、「幼稚園まつりボランティア」があり、保護者の自己実現につながる活動にも重要と考えている。

子どもの育ちを通して、先生、保護者も日々育ちあえる園を目指している。

また、「自己評価とその公表」については、「学校関係者評価委員会による評価」や保護者アンケートをもとに園運営の在り方を検討しながら、質の高い教育・保育が提供で

きるよう重点項目を設定し積極的に取り組んでいる。更に「幼小連携（接続）」や「地域交流」についても、コロナ禍で全く取り組みができなかったが、重要課題として位置づけている。

*昨年度（令和2年度）自己評価重点項目

1. 教育課程の見直しについて
2. 研修・研究の充実について（園内研修・研究発表他）
3. 子育て支援・親育ち支援の充実について

*本年度（令和3年度）自己評価重点項目

1. 保育の可視化・発信・共有について
2. 子育て支援内容の多様化・深化について

⑪学年、定員、実員（内訳）学級数

*高槻双葉幼稚園（令和3年4月1日）

学 年	認可定員	認可学級数	利用定員	実 員	実学級数
3歳児	140名	6クラス	1号90名 2号20名	1号 89名 2号19名(108名)	5クラス
4歳児	140名	4クラス	1号90名 2号20名	1号 64名 2号20名(84名)	3クラス
5歳児	140名	4クラス	1号90名 2号20名	1号 83名 2号20名(103名)	4クラス
合 計	420名	14クラス	1号270名 2号60名(330名)	1号236名 2号59名(295名)	12クラス

⑫教育時間

- 月～金曜日：午前9時～午後2時 水曜日：午前9時～12時（1号認定児）
- 土曜日：休園
- 月・火・木・金曜日、完全給食（月1回程度弁当あり）

⑬保育時間

- 月～土曜日：午前7時30分～午後6時30分（2号標準時間認定児）
- 午前7時30分～午後3時30分（2号短時間認定児（Aパターン））
- 午前8時30分～午後4時30分（2号短時間認定児（Bパターン））

⑭保育料及び諸経費

○保育料

- ・基本負担額（月額）：無償化により基本負担額なし
- ・特定負担額（月額）：8,000円（1号認定児）
- 10,000円（2号認定児）

○給食費：（1号児） 61,200円/年（1ヶ月5,100円×12ヶ月）（毎月分納）

○ :（2号児） 79,200円/年（1ヶ月6,600円×12ヶ月）（毎月分納）

○園バス維持費：48,000円/年（1ヶ月4,000円×12ヶ月）（半期毎に分納）

○保護者会費： 6,000円/年（1ヶ月500円×12ヶ月）【双葉会】

⑮入園時の費用

- 願 書 代： 9 0 0 円
- 検 定 料： 6, 0 0 0 円（優先対象者及びにこにこクラブ：3,000 円）
- 入園準備金：40, 0 0 0 円
- 施 設 費：12. 0 0 0 円

⑯預かり保育（*1号認定児及び2号短時間認定児の延長預かり）

- 月・火・木・金曜日：午後2時～午後5時30分迄（1号認定A500円、B700円）
- 水曜日：11時30分～午後5時30分迄（*昼食持参）（1号認定A800円、B1,000円）
- 土曜日：1号は利用不可
- 早 朝：早朝延長預かり保育（月～土曜日）：
 - *早朝：午前7時30分～午前8時30分（*令和2年度入園者は利用不可）
 - ・利用料：7：30～8：00（300円）、8：00～8：30（200円）
 - *延長：午後5時30分～午後6時30分（*令和2年度入園者は利用不可）
 - ・利用料：17：30～18：00（200円）、18：00～18：30（300円）

- 長期休業中の預かり保育あり（夏・冬・春）

【1号認定A】午前8時30分～午後5時30分まで（700円～1,200円）

（*早朝・延長利用不可）

【1号認定B】午前8時30分～午後5時30分（900円～1,400円）

☆早朝（7：30～8：00（300円）8：00～8：30（200円））

☆延長（17：30～18：00（200円）18：00～18：30（300円））は別途徴収

（*早朝：午前7時30分～*延長：午後6時30分迄）

（*令和2年度入園者は早朝、延長利用不可）

⑰実施行事（赤字はコロナのため、中止又は一部制限にて実施）

- 4月/入園式・進級登園日（保護者同伴）、始業式、身体測定、双葉会予算総会&子育て支援講演会、キンダーカウンセリング、給食開始、保育参加説明会、交通安全指導、避難訓練（地震）
- 5月/体育・英語・音楽指導開始（全学年）、**遠足（全学年）**、保育参観&保護者交流会（年長）、内科検診、避難訓練（不審者）、誕生会（4月・5月生）、視力検査、尿検査、キンダーカウンセリング、**園庭開放・ピクニック**、クラス写真撮影、
- 6月/体重測定、プール開き、歯磨き練習、避難訓練（火災・消火）、避難訓練（Jアラート）
歯科検診、体重測定、保育参観&保護者交流会（年中）、キンダーカウンセリング、園庭開放・ピクニック、保育参観、保護者交流会、交通安全指導
- 7月/七夕会、誕生会（6月・7月）、避難訓練（地震・バス）、ふたふう音楽会（年長）、終業式
個人懇談会、キンダーカウンセリング、1年生の集い（1年生）、園庭開放・ピクニック、
- 8月/夏期保育、キンダーカウンセリング、避難訓練（地震）（キッズ・フレンズ・ホームクラスのみ）
- 9月/始業式、誕生会（8月・9月）、避難訓練（水害）、身体測定、**園庭開放・ピクニック**、
願書交付、入園対象者説明会（1号・2号共通）、キンダーカウンセリング、教育説明会

- 10月/運動会、遠足（全学年）交通安全指導、卒園記念写真撮影（年長）、幼稚園まつり、願書受付・入園面接・手続日（1号）、キンダーカウンセリング、園庭開放・ピクニック、避難訓練（不審者）
- 11月/体重測定、誕生会（10月・11月）、避難訓練（火災）、創立記念日、園庭開放・ピクニック、キンダーカウンセリング
- 12月/クラス発表会、クリスマス会、避難訓練（火災・消火）、キンダーカウンセリング、園庭開放、終業式
- 1月/始業式、身体測定、避難訓練（地震・津波）、誕生会（12月・1月）、園庭開放、キンダーカウンセリング、新入園児用品販売（1号）
- 2月/成長展、節分豆まき、テーブルマナー（年長）、個人懇談会、体重測定、お別れ交流会（全学年）、交通安全指導、避難訓練（不審者）、キンダーカウンセリング、園庭開放、新入園児説明会（1・2号）
- 3月/ひなまつり会、お別れ会、双葉会決算総会&子育て支援講演会、避難訓練（地震）卒園式（年長保護者同伴）、誕生会（2月・3月）、キンダーカウンセリング、修了式（年中・年少）、卒園生の集い（6年・20才・21才以上）

⑱正課指導（全学年）

- * 体育指導 年額：1,246,200円（税込）（株）エルステップス
- * 英語指導 年額：1,332,210円（税込）（ECC）
- * 音楽指導 年額：870,000円（税込）（生涯音楽アカデミー）

⑲課外保育

- * 体育指導：毎週火・木曜日（年長・年中・卒園児）
 - ・施設賃貸料：1名につき1,342円
- * 英語指導：毎週月・金曜日（年中・年長・卒園児）
 - ・施設賃貸料：1名につき1,252円

⑳キンダーカウンセラー事業（月1回）

- * キンダーカウンセラー（年11回）年額：531,168円（税込）

㉑子育て支援事業関係（令和2年4月1日現在）

- * 子育て相談（随時午前9時～17時（無料））
- * にこにこクラブ（2歳児（5月～10月まで親子登園）週1回）【令和2年度：55名】
 - ・登録料：5,000円
 - ・保育料：前期 15,000円（5月～10月）
後期 13,000円（11月～3月）
- * 園庭開放（年間9回開催）・・・0才～2才親子対象（回数組数を減らして実施）
- * 園庭ピクニック（年6回開催）・・・0才～2才親子対象（電話予約にて申込み（無料））
- * 子育て支援講演会（年1回11月（鈴木先生）対面及びwebにて実施）・・・在園児保護者
- * たねっ子クラブ（不定期開催）・・・0～2歳児親子対象（長男・長女のみ）（無料）

②地域交流事業（コロナのため中止）

*ふたふうマーケット（年間3回開催）（5月・11月・3月）

*高齢者との食事会（年長児）（9月・2月）

③施設・設備関係

*園庭大規模改修工事（創立55周年記念事業）：30,222,082円【(株)フィンオール】

④キッズルームふたば事業報告（令和3年度）

＜キッズルームふたば教育方針＞

*一人一人の子どもはどの子どもも大切な存在であり、その人格を尊重して保育を行う。

*子どもたちが自分を肯定でき、自信を持って生きていける基礎を築いていく。

*保育所保育指針に規定されている保育内容を基本原則とし、保育士や友だちから刺激を受けながら、色々な活動を楽しめるようにする。

・キッズルームふたばは、昨年度より1歳児9名、2歳児10名（計19名）に歳児変更し、2年目となる令和3年度は、より充実した1歳児保育、2歳児保育の運営ができるようになった。令和2年度に引き続き、コロナ禍の保育・運営となったが、子どもの安全を第一に考え、子どもの健全な成長に必要な環境・保育が提供できるよう、日々職員で考え取り組んできた。その

*キッズルームふたば園児数内訳（令和2年4月1日現在）

学 年	定 員	職員配置基準	実 員	職員配置
1歳児	9名	3名	9名	3名
2歳児	10名		10名	
フリー保育士		1名		1名
合 計	19名	4名	19名	4名

⑤キッズルームふたば保育料及び諸経費

○保 育 料：高槻市が所得に応じて決定（3号認定児）

○保護者会費：6,000円/年（1ヶ月500円×12ヵ月）

○用 品 代：実費徴収

⑥キッズルームふたば入園時の費用

○事務手数料：5,500円

⑦キッズルームふたば行事の実施

○4月 入園式、慣らし保育、身体測定、避難訓練、

○5月 尿検査、検診（内科・歯科）、身体測定、避難訓練、
保育参観（1歳児りすぐみ）、保護者懇談会、引き渡し訓練

- 6月 身体測定、避難訓練、保育参観（2歳児うさぎぐみ）、保護者懇談会、引き渡し訓練
- 7月 七夕、水遊び、身体測定、避難訓練
- 8月 水遊び、身体測定、避難訓練
- 9月 身体測定、避難訓練、
- 10月 ふれあいあそび会、身体測定、避難訓練、歯科検診
- 11月 内科検診、身体測定、避難訓練
- 12月 クリスマス、身体測定、避難訓練
- 1月 身体測定、避難訓練、保育参観、保護者懇談会
- 2月 豆まき、身体測定、避難訓練
- 3月 ひな祭り、身体測定、避難訓練、卒園式

⑳学校法人高槻双葉学園長期計画

*園舎及びホール棟の建替え工事による借入金の返済計画

①借入先：北おおさか信用金庫（旧：摂津水都信用金庫）

②借入金総額：613,000,000円（平成20年3月末）

③返済条件：・返済期間：35年（420回）【2008.4～2043.3】

・返済方法：元金均等返済

・金利：変動金利（信金中央金庫の短期プライムレイトに0.5%上乘せ）

・毎月返済元金：1,450,000円（年額：17,400,000円）

④借入金残：365,400,000円（R.4.3月時点）

金利：1.275%（H.30.6～）【令和3年度返済利息合計：4,760,804円】

*施設拡充引当金の確保・・・毎月600,000円の積立金

日本生命保険（施設拡充引当金）

㉑業務委託

*施設の清掃業務委託（(株)高浄）

・年額 1,430,220円（1年分）（税込）

*スクールバス運行委託（(株)サンワ運行委託）

・年額 5,359,200円（1年分）（税込）

*園庭メンテナンス委託（プランテリア（株））

・年額 232,703円（1年分）（税込）

*遊具点検委託（バレージ合同会社）

・年額 100,000円（年2回実施）（税込）

*ダムウエーター保守点検委託（(株)クマリフトコーポレーション）

・年額 112,200円（保守点検年6回、定期検査年1回）（税込）

*ESシステム（電力及び保安監視）（日本テクノ（株））

・年額 129,360円（税込）

*園舎メンテナンス委託 ((株) 橋本工務店)

・年額 528,000円 (税込)

*ガスヒーポン保守契約 (大阪ガス (株))

・年額 181,500円 (税込)

*動画配信 CASTORY サイト『サブスクリプション M』 ((株) イージェット)

・年額 116,160円 (税込)

③⑩令和3年度の学園総括について

令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大により、教育・保育活動に影響を及ぼしましたが、コロナ禍も2年目を迎えて、幼稚園部門においては、日々の保育や行事について再検証を行うことにより、より子どもの成長を中心に据えた取り組みへと変革しました。

特に学校評価の重点項目でもある「保育の可視化・共有・発信」について取り組みを強化し、対面での参観が叶わない状況の中、WEB配信をはじめブログ等、保育や行事の取り組みの様子を伝えることにより、保護者が子どもの育ちを感じてもらえることができたと考えております。ただ、保護者アンケートの意見からもあったように情報過多の部分もあったため、ブラッシュアップが次年度以降の課題と認識し、引き続き取り組んで参ります。

また、本年度は創立55周年の年にあたり、老朽化してきた園庭遊具を中心に大規模な園庭改修工事を8月の夏休みを中心に行いました。

今年の夏は雨が多く工事が9月初旬までずれ込みましたが、子どもたちの遊び込みの意欲を掻き立てるツリーハウスや吊り橋、池ゾーン（ふたパーク）が無事完成しました。砂場も段差をつけて拡大し、泥んこ遊びコーナーと隣接することにより遊びにバリエーションができました。

植栽も色々な草花を植え込むことで、四季折々色々な花を咲かせる、実をつける、そんな園庭で子どもたちの五感をフルに刺激できればと考えています。

次にキッズルームふたばについては、開園7年目を迎えて、保育の質について再検証を職員全体で行うことにより、更なる保育の質向上のため、人的経費はかかりますが、保育担当制を導入し、ひとりひとりの子どもたちについて丁寧な保育ができる環境を実現しました。

また、高槻双葉幼稚園の3歳児との交流がコロナ禍のため充分にはできませんでしたが、できる範囲で交流を行い、子どもたちの幼稚園への進級後の段差解消に取り組みました。次年度以降、更に保育が充実できるよう連携を深めて取り組んで参ります。

さて、次に経営面においては、基本金組入前当年度収支差額については、昨年度同様、全ての部門でプラスとなりましたが、部門別で見ると学園部門(692,048円)で昨年度から▲209,336円、キッズルーム部門(3,556,712円)で昨年度から▲3,721,969円と減少しました。しかしながら、幼稚園部門(24,543,121円)で昨年度から20,783,935円の増収となったため、全体として16,852,630円の増加となりました。

マイナス要因としては、学園部門では、未就園クラス(にこにこクラブ)の園児数が減って収入減となったこと、キッズルーム部門では、正規採用保育士を増員したことで、人

件費が増加したことが挙げられます。

プラス要因としては、幼稚園部門で園児減少はあったものの、公定価格での加算要素をうまく取り込めたこと、更に処遇改善手当（特例補助金）等の増額、補助金の増額等が挙げられます。

また、今年度は創立 55 周年記念事業として、園庭の大規模改修（3,000 万円）を行ったこともあり、基本金繰入額が増加しましたが、その設備投資をした上で、借入金（元利共 2,200 万円）の返済も順調に行えている現状は、まずまずの学園運営ができていると考えております。

次に昨年度課題としていた人件費率については、

1. 学園全体の人件費（令和 2 年度 70.0%→令和 3 年度 64.7%）

（・人件費÷事業活動収入合計＝人件費率）

学園全体としては、64.4%で昨年度から 5.6%改善することができました。

これは、幼稚園部門の収入増人件費率の改善につながりましたが、下記の比較の通り、人件費そのものは処遇改善手当の増額も要因ですが、年々増加傾向になっています。

令和元年度：事業活動収入 321,770,559 円、人件費：214,724,854 円（人件費率 66.7%）

内、*幼稚園部門：事業活動収入 271,744,609 円、人件費 176,203,830 円

*キッズ部門：事業活動収入 48,598,750 円、人件費 36,783,479 円

*学園部門：事業活動収入 1,427,200 円 人件費 1,737,545 円

令和 2 年度：事業活動収入 318,445,392 円、人件費：222,923,486 円（人件費率 70.0%）

内、*幼稚園部門：事業活動収入 271,579,396 円、人件費 188,560,341 円

*キッズ部門：事業活動収入 45,055,706 円、人件費 33,522,777 円

*学園部門：事業活動収入 1,810,290 円、人件費 840,368 円

令和 3 年度：事業活動収入 345,620,277 円、人件費：223,818,897 円（人件費率 64.7%）

内、*幼稚園部門：事業活動収入 298,753,427 円、人件費 185,792,105 円

*キッズ部門：事業活動収入 45,201,850 円、人件費 37,215,477 円

*学園部門：事業活動収入 1,665,000 円、人件費 811,315 円

注) 学園部門＝にこにこクラブ

人件費率の抑制については昨年度の課題として報告させていただきましたが、一定の改善が図れたことについては、収入増（公定価格の加算要素、補助金等）に成功したことが挙げられますが、次年度も園児数が微減という中、引き続き、収入増と適材適所の人材配置等で人件費並びに経費の抑制につなげて参りたいと考えております。

2. 園児減少について

園児数の減少については、昨年度も事業報告書において、対応策を検討していく方向を明記しましたが、本年度理事会・評議員会において議論し、2号認定児枠の拡大（弾力運用）及び開園時間等については、早急に取り組んで参ります。

【最後に】

今年度も昨年度に引き続き、コロナ対応に苦慮する1年となりましたが、教職員の頑張り
と保護者の皆様方のご理解とご協力のもと、昨年度の経験を活かして、コロナ禍でも
子どもたちにとって最善の保育や行事が提供できたと考えております。

保護者、学園関係者（理事・監事・評議員）のご支援ご協力、教職員の頑張りに心より
感謝申し上げます。

今後とも子どもたちの素晴らしい育ちを引き出せるよう教職員一同全力で取り組んで
参りますので更なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

学校法人高槻双葉学園
理事長 岡部 圭二